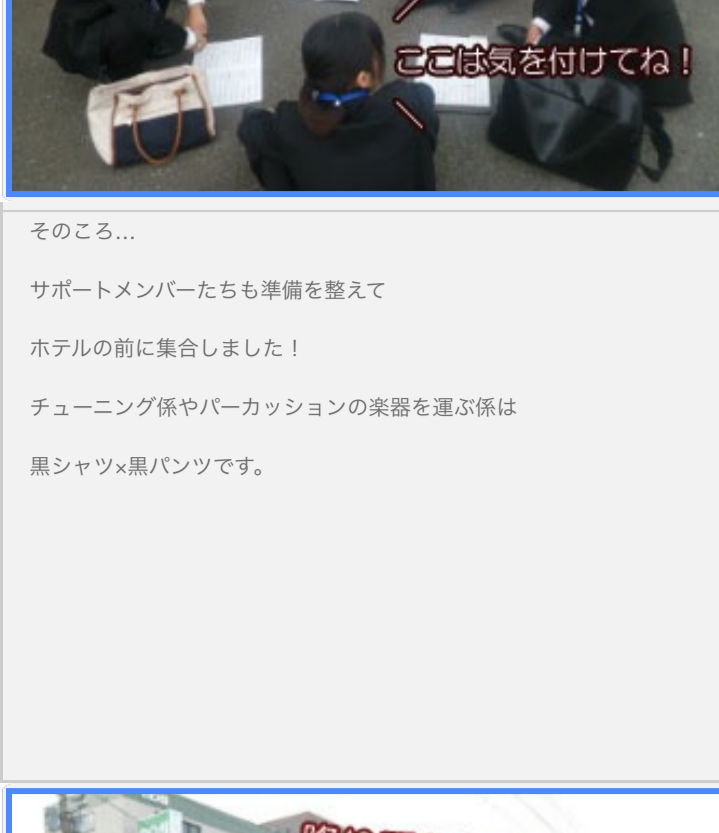
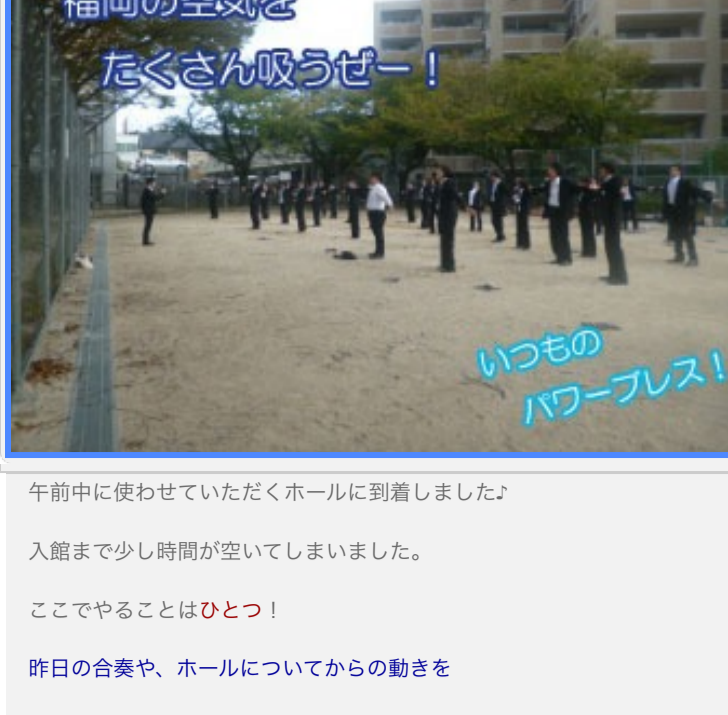


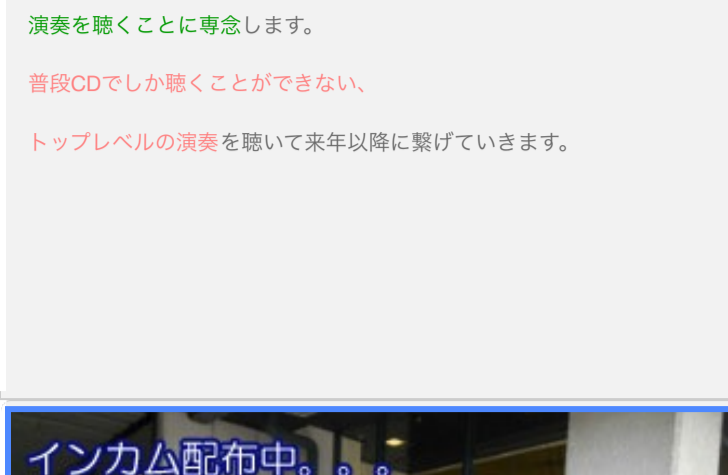
本番当日

ついに全国大会本番の日を迎えました。
吹奏に奮闘、朝早くにホテルを出発します。
当日だからと奮い上がるはありません。
昨年度のツアーで、何回も本番を経験してきたことが活かされています。
短時間で準備をお願いします！

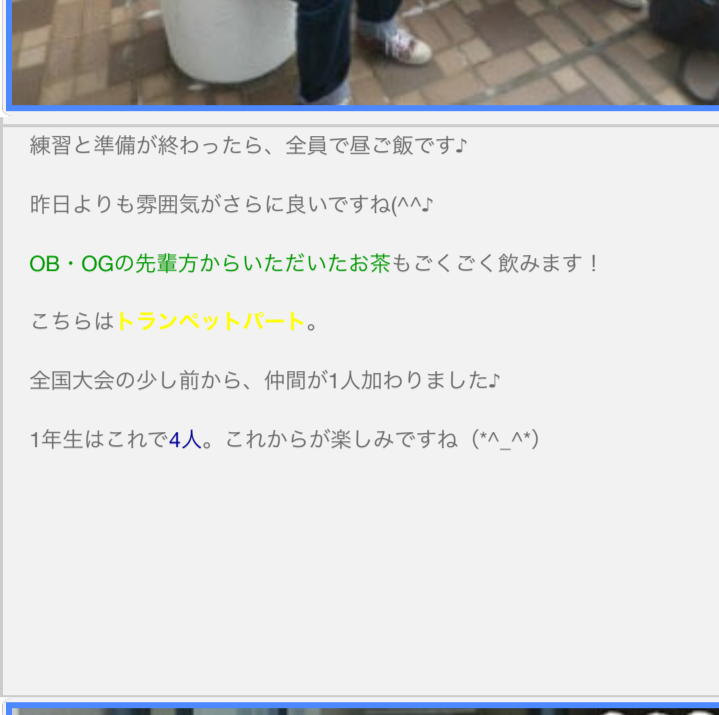


午前中に到着していただくホテルに到着しました。
入館まで少し時間が空いたので少し歩きました。
ここでのことはひとこと！
昨日の夕食や、ホテルについての動きを
パートで集まって確認します。
少しの時間でも無駄にはできません。

そのころ...
サポートメンバーたちも準備を整えて
ホテルの前に集まりました！
チューニングやパーカッションの楽器を運ぶ際は
黒ジャコウ紙バスタブです。

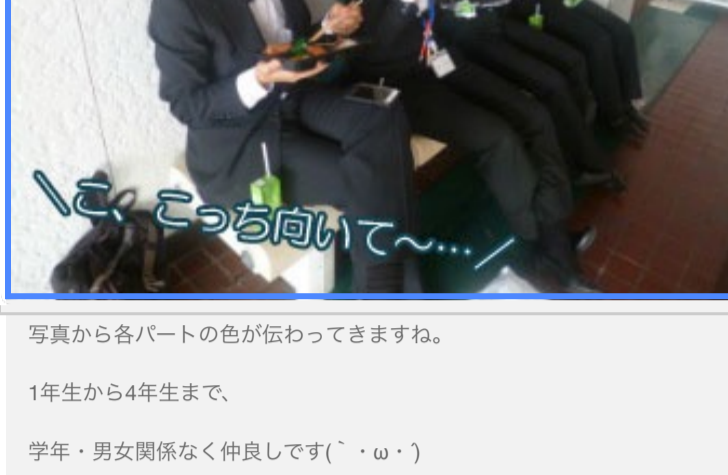


バスに乗り込んで、ホテルに向かいます。
今日演奏をしないメンバーもお手伝いに出らず、
清潔をしないメンバーもお手伝いに出らず、
清潔を心がけてくださいます。
トップレベルの演奏を聴いて来年以降に繋がります。

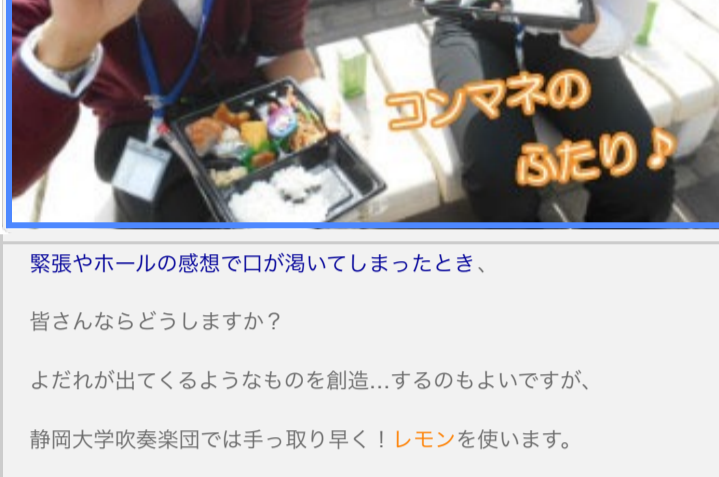
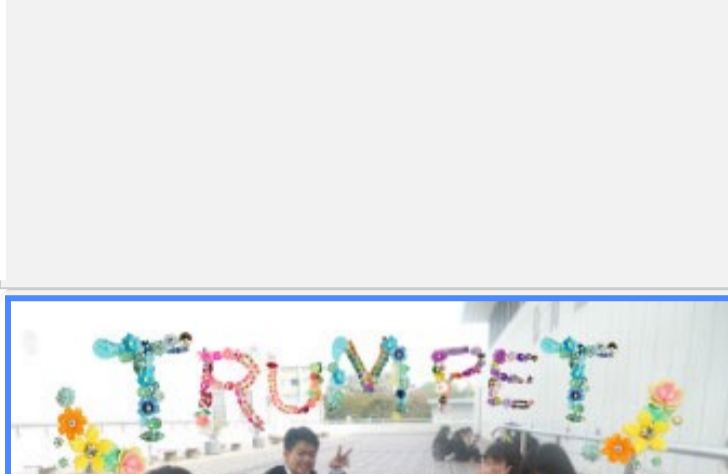


ホテルの外でインカムの準備やパモとアップの準備、
荷物のお片づけを行っています。
すぐに移動できるように、会場まで準備を進めます。
コンクールに出場するメンバーは、
譜子を指差すことに専念していきます。
今日の午後、もう一度「夜明け」を練習するため、
慎重に、吹きすぎないように。

お昼ご飯



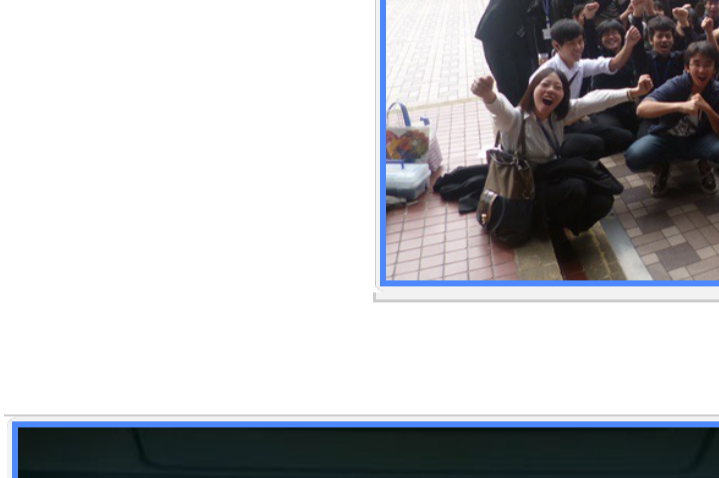
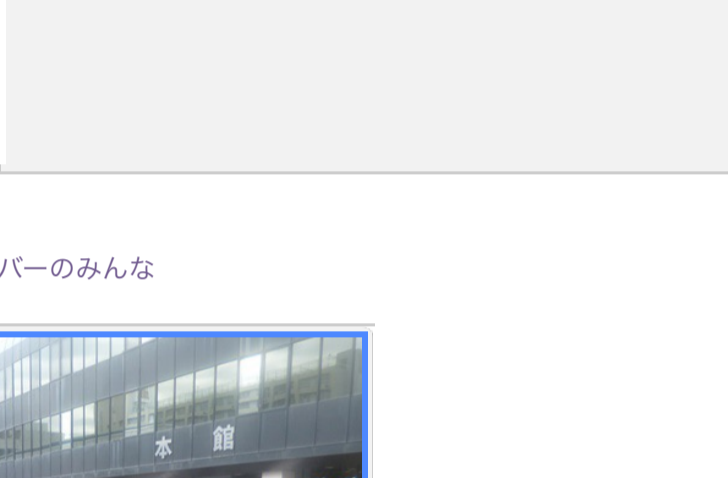
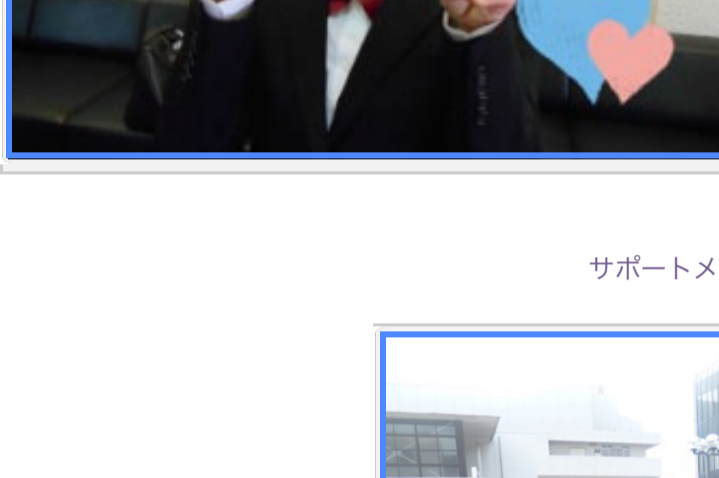
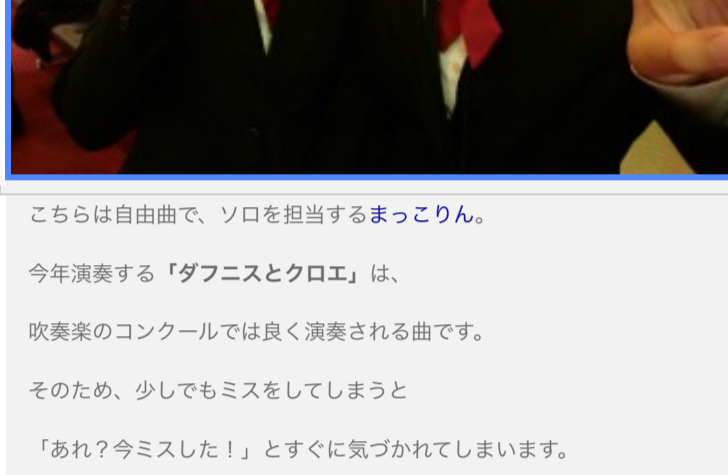
練習と準備が終わったら、全員で昼ご飯です。
昨日よりも雰囲気がいっぱいあります！
OB・OGの先輩からいただいたお菓もちょうどお楽しみ！
こちらはトラバート。
全国大会の少し前から、仲間が人知れず加わりました。
1年生はこれで4人、これからが楽しみですね！



写真から各パートの色が伝わってきますね。
1年生から4年生まで、
学年・男女関係なく仲良くです！
数年前と比べると、団員の総数がやや少ないです。
ですがその分、より集まりが深い（はず）です！

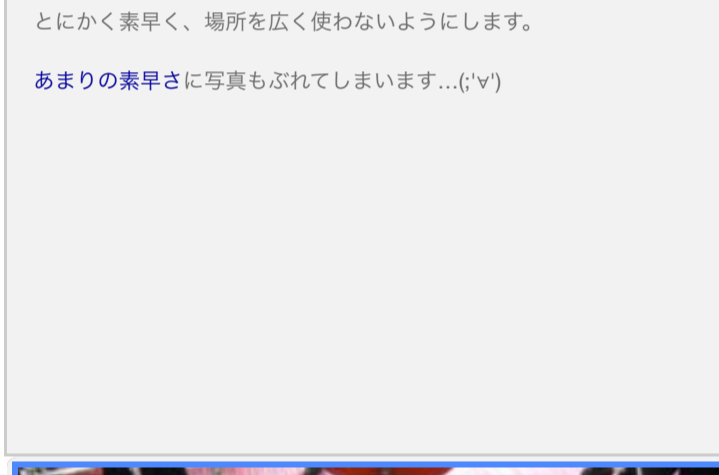


緊張やホテルの感想で口が乾いてしまったとき、
皆さんならどうしますか？
よだれが出てくるようなものを...レモンもよいですが、
静観大学吹奏楽団では手取り早く！レモンを使います。
レモンを手の平に塗り、
匂いを吸い取り、こっそりめたりします。
かじりついでしようはNGです。

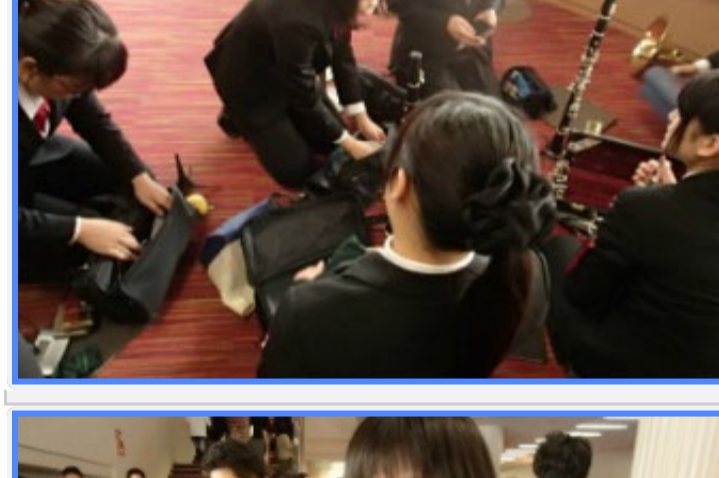
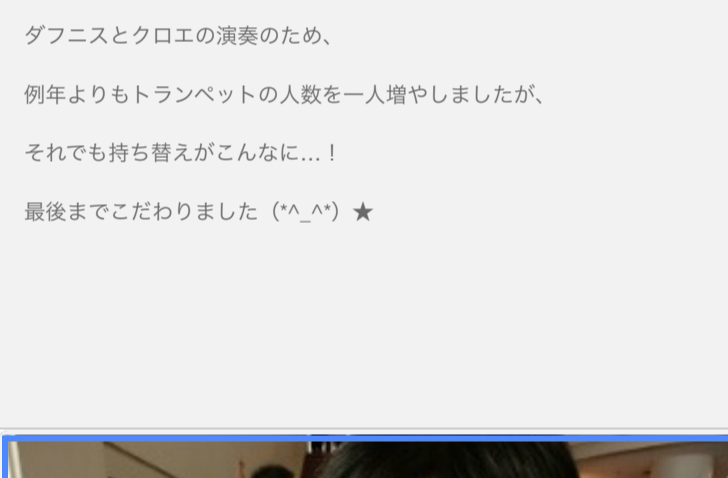


こちらは自由曲で、ソロを担当するまっことん。
今年演奏する「ダフニスとクロエ」は、
吹奏楽のコンクールではよく演奏される曲です。
そのため、少しでもミスしてしまうと
「あれ？今ミスした！」とすぐに気づかれてしまいます。
ソリストにかかるプレッシャーは半端ではありません。
少しでもソリストが演奏しやすくなるよう、伴奏も作れます。

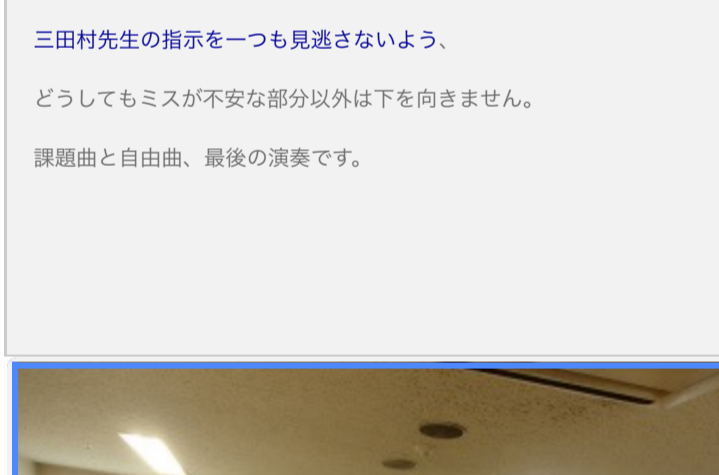
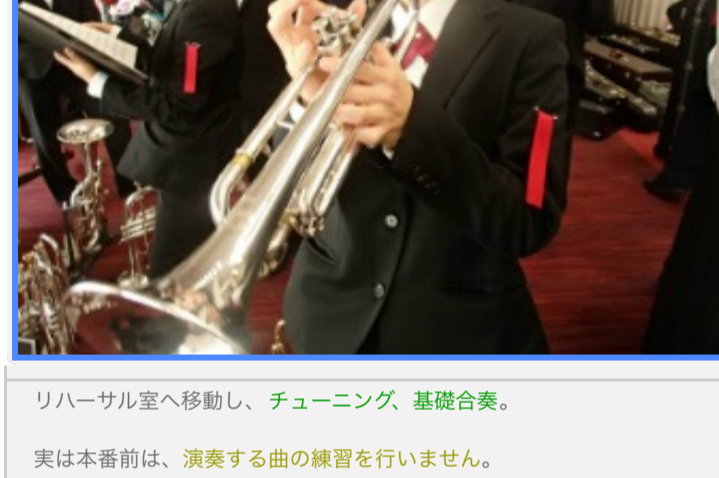
サポートメンバーのみんな



ホテルに移動し、楽器の準備を行います。
他の団員さんを使用するため、
とにかく早く、場所を広く使わないようにします。
あまりの早さに写真を撮られてしまいます！



こちらはトラバートが使用する楽器です。
今回は、最新でも一人二種類使います。
ダフニスとクロエの演奏のため、
例年よりもトラバートの人数を一人増やしましたが、
それでも持ち替えがスムーズに！
最後までこだわりました！



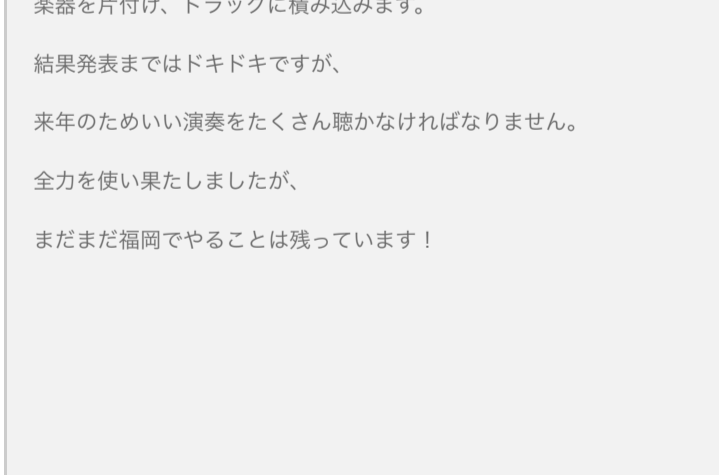
リハーサル室へ移動し、チューニング、最終合奏。
実は本番前は、演奏する曲の練習を行います。
ハーモニ、バラスなどのみです。
そして目標もしっかりと。
三田村先生の指示を一つも見逃さないよう、
どうしてもミスが不安な部分以外は下を向きません。
課題曲と自由曲、最後の演奏です。



演奏終了！！



課題曲「夢の明日に」、
ダフニスとクロエ、第二曲目より 夜明け、全員の踊り
「静観大学吹奏楽団」といって、課題曲は「マーチ」
そんな流れがここ数年あります。
ですが今年は先立と団員全員で話し合い、
この曲でと決めました。
自由曲は王蓮中の王蓮に挑戦しました。



楽器を片付け、トラバートに組み込みます。
結果発表まではドキドキですが、
来年のための演奏をたくさん聴かなければなりません。
全力を使いますが、
まだまだ短時間でやることは残っています！

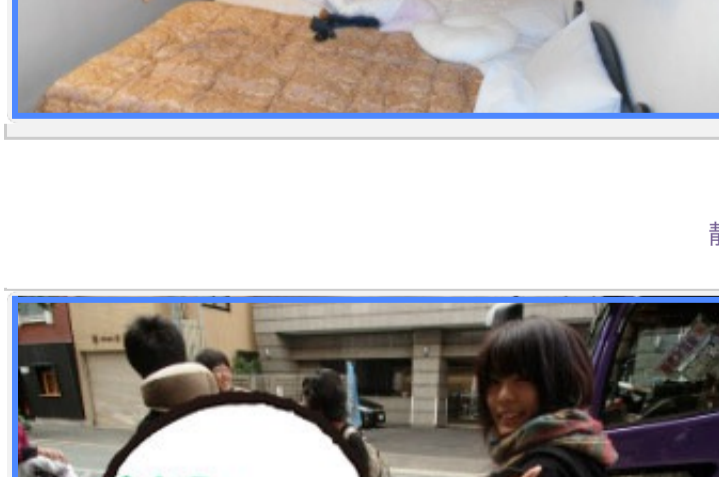


結果発表

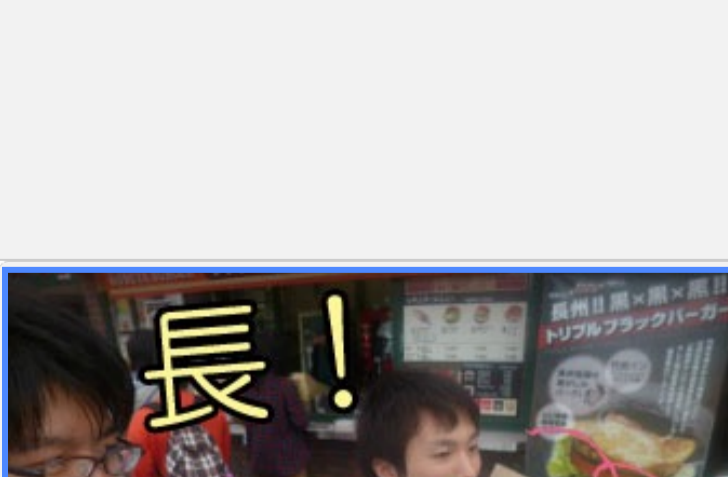
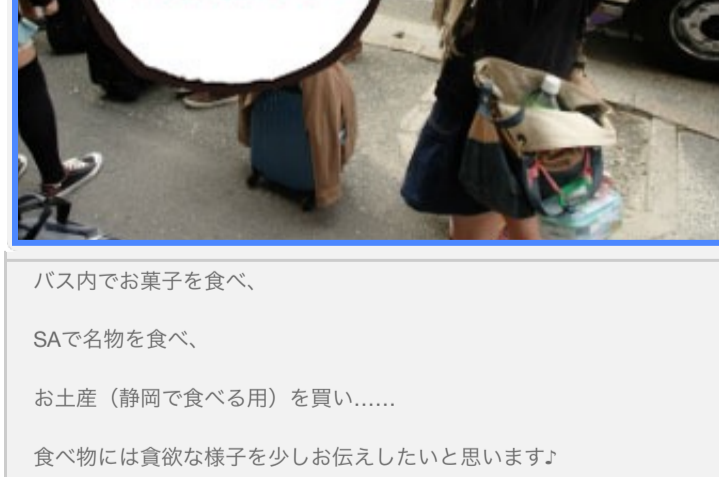
結果発表が終わりました。
結果は 銀賞
金賞まで本当と一歩でした。
バスの中で話し合った審査員の方からのコメント、
打ち上げでの三田村先生からの言葉を聞いて、
思いがけず三田村先生は涙を流していました。
もつ鍋や明太子の入った鍋を食べながら、
今までのこと、これからのことを語り合いました。



静観へ



本番の興奮も冷めやらぬままですが、
私達は学生。そう、朝日から静観へ帰ります！
今からまたバスで静観まで帰ります！
道中、寝るよし、SAで食べ物を買ってよし、
楽しみながら帰ります！



数時間かけ、ようやく静観まで帰ってきました。
今年のコンクールは終わってしまいましたが、
まだまだ年内のイベントは盛りだくさんです！
4年生は卒業までのあとたった1か月、
卒業となる定期演奏会まで進んでいきます！